

平成20年度

自：平成20年4月 1日

至：平成21年3月31日

事業計画書

平成20年4月2日

財団法人 理工学振興会

## 1. 概要

本会は、「理工学に関する研究を振興するとともに、先端技術の向上を目指した大学と産業界等との連携を図り、学術および技術開発の進展に寄与する」ことを目的としている。

平成 19 年 4 月 1 日付けをもって所謂 T L O 事業を東京工業大学に移管し、その後の引継ぎ業務等も全て終了したので、平成 20 年 3 月 31 日付けをもって、文部科学大臣および経済産業大臣宛に T L O 承認計画の取下げを行い、平成 11 年度より実施した所謂 T L O 事業を終了した。

これに伴い、平成 20 年度は、財務状況が大幅に悪化するが、以下の 2 事業を実施する。

- ①研究助成事業：若手研究者及び高校・高専教員を対象とした研究費の助成（従来事業）
- ②技術移転事業：東京工業大学と協力して、人材育成事業、出版事業（新規）、その他

また、平成 20 年度は、公益法人制度改革に向けた対応策の検討を本格化させる。

①研究助成部門、②技術移転部門、③事務局の体制とし、その要員計画は、次の通りである。

(内数：非常勤)

	平成 19 年度末見込み		平成 20 年度計画		増 減	
	担当役員	担当職	担当役員	担当職	担当役員	担当職
研究助成	(兼)	(兼)	(兼)	(兼)	0	0
技術移転	(兼)	7 (7)	(兼)	4 (4)	0	- 3 (-3)
事務局	1	5	1	2	0	- 3
合計	1	12 (7)	1	6 (4)	0	- 6 (-3)

## 2. 研究助成部門

研究助成および教育研究助成の 2 分野で研究費の助成を行う。

### (1) 研究助成分野

全国理工系大学の大学院生等 30 歳以下の若手研究者を対象として、優れた研究を行っている者を奨励援助する。

助成件数：20 件程度（対前年度 10 件減） 助成金額：1 件につき 20 万円

### (2) 教育研究助成

全国の高等学校および工業高等専門学校教員を対象として、教育現場に置いて優れた教育研究を行っている者を奨励援助する。

助成件数：10 件程度（前年度並） 助成金額：1 件につき 20 万円

### 3. 技術移転部門

#### (1) 人材育成事業支援

①東京工業大学ものづくり教育研究支援センターに協力して、次の社会人向け2講座のマネジメントを担当する。

- ・製造中核人材育成講座「機械加工業スーパーマイスタープログラム」
- ・製造中核人材育成講座「金属熱処理スーパーマイスタープログラム」

②東京工業大学教育推進室に協力して、関東経済産業局委託事業の管理法人を担当する。

- ・「アジア人財資金構想」高度専門留学生育成事業

(グローバル環境下での優秀な留学生人財の発掘・育成・支援事業)

#### (2) 出版事業企画

「東京工業大学出版会」の実現に向けて、出版会設立準備委員会を発足させて、早期の事業開始を目指す。

#### (3) 理工学に関する委託調査研究の受託

①NEDO:「戦略的先端ロボット要素技術開発プロジェクト」

- ・被災建造物内移動RTシステムの開発

②その他の業務受託

### 4. 平成20年度の課題

「事業の再構築と財務体質の改善」

①研究助成事業の見直し(継続)

②出版事業の具現化

③公益法人制度改革への対応準備

以上